

～品川第一・第二地区合同～

親子たこづくり・たこあげ大会

平成27年1月10日(土)に「親子たこ作り教室」、11日(日)に「親子たこあげ大会」が、東京電力品川火力発電所協力のもと、青少年対策品川第一地区委員会・第二地区委員会合同主催により開催されました。品川第一地区・第二地区合わせた参加者は、たこ作り教室が33名で、たこあげ大会は139名でした。

◆たこづくり教室◆

たこ作り教室は、品川第一地域センターの第一集会所にて行われました。まず、取り組んだのは組み立てです。竹ひごや和紙を使用し、自分だけのたこを作りました。子どもたちは学校の授業のように講師となった地区委員さんの話を一生懸命聞き、作業に取り組んでいました。

その後、たこに自分の好きな絵をポスターカラーで描きました。子どもたちは皆、絵を描くのが大好きなようで、現在流行しているアニメのキャラクターや動物等を楽しそうに描いていました。絵には子どもたちそれぞれの個性が出ていて魅力的でした。



◆たこあげ大会◆

たこあげ大会の会場は、東京電力品川火力発電所の広場。子どもたちにそれぞれたこが配布されると、たこあげ大会の開始です！



当日は風が弱かったため、開始当初たこが上がらず苦戦する子どもたちが大勢いました。そこで、親子や友達同士、地区委員の方々にどうしたら高く上がるかを考え、試行錯誤。その結果、最後にはみんなのたこが空高く舞い上がりました。ようやく上がったたこに子どもたちは大喜びです。そんな子どもたちを見て、保護者の方々も満足そうな笑みを浮かべていました。

また、会場には羽根つきやけん玉等もあり、親子や友達同士で様々な遊びを時間いっぱい楽しみました。

さらに途中、参加を希望した親子には品川火力発電所の見学コースが特別に設けられました。このコースは、品川火力発電所に関するビデオを観た後、そのビデオで観た発電所の設備を見学するというものです。普段見ることのできない火力発電所の設備に、子どもたちは大興奮でした。

子どもたちが一生懸命走る姿がとても印象的な1日でした。また、親子や友達との絆も深まった1日でもありましたね。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

空と宇宙のバスツアー

平成27年2月22日(日)、青少年対策品川第一地区委員会主催による、「空と宇宙のバスツアー」が実施されました。参加者は、大人16名・小中学生が33名の合計49名です。行先は2ヶ所。「JAL整備工場」と「子ども宇宙科学館」です。

初めに羽田空港の隣にある、JALの整備工場へと向かいました。

到着後、まず展示エリアを見学。ここでは、整備士や客室乗務員の仕事紹介エリア、アーカイブスの見学をしました。また、パイロットや客室乗務員の制服を着て記念撮影をすることができたため、子どもたちはそれぞれになりきり、満面の笑みで撮影していました。

その後、飛行機に関する講義を受け、飛行機ができるまでの流れや機体の整備方法を学習。どれも興味深い内容でしたが、特に飛行機のパーツや仕組みに関する内容が興味を引いたようで、子どもたちだけでなく付添いの保護者の目も一段と輝いていました。

最後は待ちに待った格納庫見学。実際に使用されている飛行機が目の前に現れました。いつも遠くの空を飛んでいるときしか目にしないのでわかりませんが、間近で見ると機体は、外見・大きさ共に迫力があり、参加者全員目をくぎ付けにしました。特に子どもたちは「すごい」と歓声をあげ、興奮を抑えきれずいました。



JAL整備工場の見学が終わると、次は横浜の洋光台にある「はまぎん子ども宇宙科学館」です。

現地に着き、昼食をとったら行動開始。館内は5階から地下2階まであり、階ごとにそれぞれテーマが決まっています。例えば2階は宇宙研究室となっていて、雷やオーロラなどの自然現象が発生する原理

を実験で学べるフロア。また、常設されたものだけでなく、時間により様々な工作教室や科学実験イベントなども行われており、とても賑わっていました。

特に子どもたちにはとても人気だったのは、3階の宇宙トレーニング室。ここでは月面ジャンプと呼ばれる月の重力でのジャンプを体験できるコーナーや惑星ジムと呼ばれる宇宙基地をイメージした遊び場もあり、大人気でした。月面ジャンプを体験した子どもたちは、普段より何倍も高いジャンプにテンションは最高潮。何度も列に並び子どももいました。



今回の事業は、子どもたちにはとても興味を引かれるものが多かったようで、真剣なまなざしと、笑顔が絶えませんでした。

参加してくれた皆さん、ありがとうございました。また来年度の事業もお楽しみに！

